

## 令和6年度 学校図書館活用計画・評価シート

白地部分：計画策定時記入（年度当初）

水色部分：評価時記入（年度末）

足立区立寺地小学校 校長 松下 由紀子

## 1 学校教育目標

- ① 進んで考える子ども
- ② 責任をもって働く子ども
- ③ 健康で明るい子ども
- ④ 礼儀正しい子ども

## 2 現状の学校図書館の課題

- ① 図書館が教室から離れた場所にある。
- ② 児童の貸し出し冊数が減少している。
- ③ 読書センターとしての機能は果たしているが、「学習・情報センター」としての機能を果たせていない。

## 3 今年度の学校図書館の目標

- ① 児童の読書への意欲を高め、豊かな心情と幅広い知識を身に付けることができるようにする。
- ② 児童が多様な資料から目的に応じた情報を選んで課題解決する能力を伸ばすことができるようにする。
- ③ 児童がさまざまな授業で本に触れることで、日常的に本に親しむ機会を増やすことができるようにする。
- ④ 教員が学校図書館及び校内の図書にかかわる環境を整え、児童の読書に対する意欲を高めることができるようにする。

## 4 今年度の重点取組

- ① 国語科を中心に読書活動を工夫し、様々な分野の本を読むようにさせる。
- ② 環境を工夫し、より利用しやすい図書館づくりをする。

## 5 教科等における年間指導計画（対象学年は○数字で記載）

教科	内容（学校図書館を活用して取り組む単元等）
国語	①じどう車くらべ ②本でしらべてしょうかいしよう ③図書館たんていだん ④調べて分かったことを発表しよう。
社会	①むかしのくらし ④ごみのゆくえ ⑤新聞の情報 ⑥区議会のはたらき
算数	②水とかさのたんい ⑥データを使って生活を見直そう
理科	③こん虫のかんさつ ④月や星の見え方
図工	①おはなしだいすき
保健体育	③体のせいけつとけんこう
家庭科	⑤物を生かして住みやすく ⑥夏をすずしく、さわやかに

## 実践の評価

## 6 図書館運営計画

### (1) 日常的な取り組み

- ① 読書時間の確保（週1回 朝の時間）
- ② 5・6年の教室に図書室の本を20冊貸し出し

### (2) 主な行事の取り組み

- ① 読書週間年2回
- ② 読書週間の貸し出し冊数を3冊から5冊に増やし、読書量を増やす。

### (3) 図書委員会などの取り組み

- ① 読書ビンゴ
- ② 読書ランキング
- ③ 読書クイズ

### (4) 環境整備の取り組み

- ① 調べ学習ができるように図書購入計画を立てて図書の本を購入する。
- ② 季節や学習内容に合った本の紹介コーナーを設ける。

### (5) 司書・外部との連携

- ① 学校図書館オリエンテーションの実施やブックトークなど、支援員の支援を受け行う。
- ② 調べ学習など授業に必要な資料を支援員に相談したり、準備を依頼したりする。

## 実践の評価

7	学校図書館利活用に関する成果目標	達成基準	達成状況
①	朝読書や読書週間などを通して、様々な分野の本や資料を読むようにさせる。	年間で、一人当たり 低学年：50冊以上 中学年：40冊以上 高学年：20冊以上 記録カードを使って確認する。	
②	年間の学習指導内容に合わせ、図書館を活用した学習を展開する。	授業で図書や資料を活用した教員の割合：50%	
③	委員会の取り組みを中心に、貸し出し冊数を増加させる。	児童一人当たりの年間平均貸出冊数：50冊以上	

## 8 学校図書館全体に関する自己評価